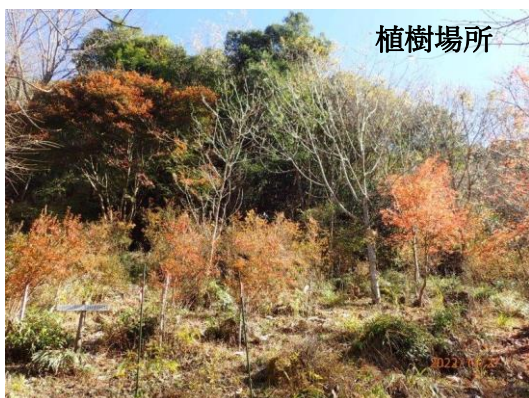


森づくり「森林インストラクターの森」活動報告

活動日：2022年11月27日

報告者：藤井庸図

参加者：池田、沖本、田崎、藤井、星野、芳野、横山



植樹場所

今回の活動は、まずは来年の3月1日に実施する小学生（ご近所の萩ヶ丘小学校の4年生）による植樹祭の場所におもむき、植樹場所の設定や地ごしらえのやり方等を確認しました。生徒8名でクヌギを植樹します。地ごしらえは勿論のことですが、森の入口から植樹場所への通路の整備等の作業量も山盛りで、期日までに準備作業を終わらせねば、と身が引き締まる思いでした。

次に、本来は拠点作りの為の伐倒を予定していましたが、上記の通路整備に使用する材料確保用としてヒノキの伐倒を行う事にしました。実は私事ではありますがほんの2日前にチェーンソーの特別教育を修了したばかりということで、チェーンソーによる伐倒作業



チェーンソー指導

の講習会を兼ねての伐倒作業として頂きました。沖本先生と横山先生の指導を仰ぎながら、伐倒方向の設定、退避場所の確保、受け口切り、追い口切り、かかり木の処理等、事細かに指導して頂きました。上手に伐倒は出来ませんでしたが、指導して頂いた事に感謝するとともに、今後経験を重ねる事で少しでも森活動の戦力になればと思っています。とは言っても、結局伐倒できたのは1本だけで、私は疲れ果て時間切れとなってしまいました。しかし貴重な経験でした。このヒノキ林は多少密な状態であり間伐がまだまだ必要です。伐倒作業を経験したい人には最適な場所ではないかと思えますので、体験したい方はこの都幾川の森林インストラクターの森に気軽に来てみてもいいのではないのでしょうか。指導者クラスの立派な先生がいらっしゃるのですごくお得ですよ。

最後は恒例のテラスにての昼食です。ここに来るまでは結構な強風だったのですが、ここではまったく風もなく穏やかな晴天のもと暫くの間会話を交わしながら過ごしました。私自身は疲れ果てていましたが、気持ちのよい時間を過ごしました。

以上